# 保 証 書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

| グリルなべ | 品　番　YHP-N10F1 |
|---|---|
| ★お客様お名前　　様 | |
| ★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　　－ | |
| 保証期間<br>★お買上げ日　　年　　月　　日から<br>本　体……1年間<br>付属品……対象外 | ★取扱販売店名, 住所, 電話番号 |

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - ト. 消耗部品の交換<br>仕様変更　} 等
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、10ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

見本

株式会社ヤマダホールディングス

【ヤマダオリジナル商品サポートセンター】TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後7時（元日のみ休日）

Y14

# 取扱説明書

## グリルなべ
## 品番 YHP-N10F1

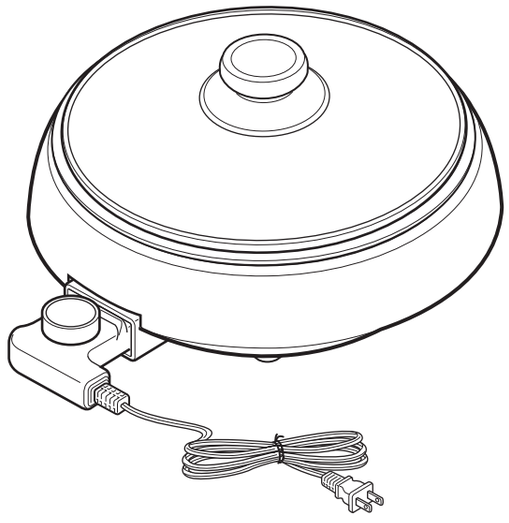
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

**お買上げまことにありがとうございます。**

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
  特に1～3ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  **This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.**

YAMADA SELECT



## もくじ


| | ページ |
|---|---|
| **安全上のご注意** | 1～3 |
| 使用上のご注意 | 4 |
| 各部のなまえ | 5 |
| 使いかた | 6～7 |
| お手入れのしかた | 8 |
| 故障かな？と思ったら | 9 |
| 仕　様 | 9 |
| 点　検 | 10 |
| 修理サービスについて | 10 |
| 保証書 | 裏表紙 |


取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

# 安全上のご注意 （必ずお守りください）

3 ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。 |
| ⚠ 注意 | 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。 |

●本文中の絵表示の意味です。

| | |
|---|---|
| 禁止<br>⃠は、してはいけない「 禁止 」の内容です。 | 一般的な禁止　分解禁止　接触禁止<br>ぬれ手禁止　水ぬれ禁止 |
| 強制<br>❗は、必ず実行していただく「 強制 」の内容です。 | 必ず行う　電源プラグを抜く |

## ⚠ 警 告

### 異常・故障時には、ただちに使用を中止する

使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。

<異常・故障例>

- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- 電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常なにおいや音、振動がする。
- ビリビリと電気を感じる。

**※お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」に点検、修理を依頼してください。**

### 子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない

感電・やけど・けがの原因となります。

### 業務用として使用しない

本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。

### 揚げ物はしない

火災・やけど・けがの原因となります。

### 調理以外に使用しない

けが・故障の原因となります。

### 電源プラグやコントローラーをなめさせない

お子さまが誤ってなめないように注意してください。感電・けがの原因となります。

### 開口部やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない

感電・けが・故障・破損の原因となります。



## ⚠ 警 告

### 不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない

新聞紙など、本体底面をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使わないでください。火災・やけどの原因となります。

### 絶対に改造、分解をしない

分解禁止

**改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。**

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。

### 使用中や使用直後しばらくはプレートや感熱棒などの高温部に触れない

接触禁止

プレートなどが熱くなっていますのでやけどの原因となります。

### ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない

ぬれ手禁止

ショート・感電・けがの原因となります。

### プレートのさし込み口や底面、コントローラーを水につけたり、水や油をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

### 包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります。

### 本製品に付属のコントローラー・フタ以外は使用しない

やけど・けが・故障の原因となります。

### みそ汁・吸いもの・とろみのある食品（カレーやシチューなど）を加熱するときは、ときどき混ぜる

水や調理物を加熱していると、突然沸騰して飛び散ることがあり、やけど・けがのおそれがあります。

### 本製品は必ず屋内で使用する

本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・けがの原因となります。

### 電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない

**電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねて使用する、などをしない。**

感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。

### 電源は交流100V・定格15Aのコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。

### 電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む

さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。

### 電源コードや電源プラグが傷ついたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。

### 電源プラグの刃や感熱棒は清潔にする

電源プラグの刃および刃の取付面、感熱棒に汚れが付着している場合は取り除いてください。発煙・発火・火災の原因となります。

### 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

電源プラグを抜く

感電・ショート・発火・火災の原因となります。

### お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電・やけど・けが・発火・火災・故障の原因となります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください

## ⚠ 注 意

**調理中は、プレートとフタの間からの水や水蒸気・油の飛び散りに注意する**
やけどのおそれがあります。

**コントローラーを取り付けた状態で、プレートをガードから取り外さない**
故障の原因となります。

**使用中は、金属製のヘラなどをプレートに置かない**
やけどの原因となります。

**本体または、プレートを直火にかけない**
発火・変形・故障の原因となります。

**ガードを取り付けていない状態で使用しない**
火災・やけど・けがの原因となります。

**空焼きをしない**
フッ素コート加工がはがれたり、ヒーター切れなど、故障の原因となります。

**通電中や調理中に移動させない**
プレートが外れて調理物がこぼれたり、やけどの原因となります。

**コントローラーは奥まで確実にさし込む**
火災・感電・故障の原因となります。

**フタを急激に冷却したり、衝撃をあたえたり傷をつけない**
ガラスが破損してけがの原因となります。

**コントローラー・フタを本製品以外の製品に使用しない**
故障・破損の原因となります。

**壁や家具の近くで使用しない**
本体の熱によって壁面や天井面、家具を傷め、変色・変形の原因となります。

**缶詰やビン詰めを直接加熱しない**
破裂や赤熱してやけど・けがの原因となります。

**調理中はそばを離れない**
調理物が発火して、火災の原因となります。

**落としたり、ぶつけたり、強い衝撃をあたえない**
けが・事故・発火・故障の原因となります。

**次のような場所では使用しない**
- 雨や水しぶきのかかるところ
- 火気の近く
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがあるところ
- 油・油煙が発生するところ
- 油や薬品を使うところ
- 直射日光など、強い紫外線のあたるところ
- カーペット・ビニール袋・紙・おぼんなどの上
- 人工大理石のテーブルなどの上

**電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。**

**異物や汚れは、取り除いてから使用する**
調理物が発火して、火災の原因となります。

**電源プラグを抜きさしするときは、必ず温度調節ダイヤルを「切」にする**
やけど・けがの原因となります。

**お手入れを行うときは、必ず電源プラグを抜き、冷えてから行う**
高温部に触れると、やけど・けがの原因となります。

**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。



# 使用上のご注意

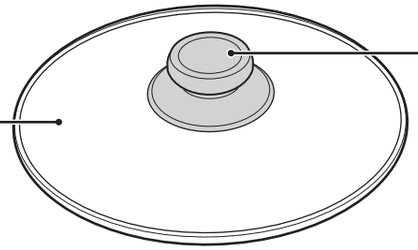
- はじめてお使いになるときや長時間使用しなかったときは、お手入れを行ってからお使いください。
- はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。
- 長時間使用していると、調理物の油や水の成分によってプレートが変色することがありますが、ご使用に差し支えありません。
- 使用中に、「カチカチ」と音がすることがありますが、ヒーターの熱膨張によるもので、故障ではありません。
- プレートに水・だし汁（スープ）を入れてから通電してください。空焼き状態で調理物を入れた場合、急激な温度低下によってプレート（フッ素コート加工）を傷つけたり、水が飛び散ってやけどをする原因となります。
- プレートを金属製のヘラやくし、ナイフやフォークなどのかたいものでこすらないでください。フッ素コート加工がはがれる原因となります。
- プレートに調理物を放置しないでください。また、お手入れは早めに行ってください。プレートのフッ素コート加工のはがれ・浮き・変色の原因となります。
- フタは強化ガラス製です。お手入れや取り扱いにはご注意ください。
  - 急激な衝撃をあたえない。
  - 耐熱ガラスではありません。直火にあてたり、急激に冷やしたりしない。
  - 傷がつくような取り扱いは避ける。（みがき粉・金属たわしなどでお手入れしない）
  - 破損した場合、破片が細片となって激しく飛散する特性があるので注意する。
- 熱い状態のフタをビニール製のテーブルクロスやテーブルの上に置かないでください。変色・変形の原因となります。
- プレートに水・だし汁（スープ）や調理物を入れるときは、入れ過ぎないようにご注意ください。
- 調理中にふきこぼれのないようにご注意ください。

## 温度調節について

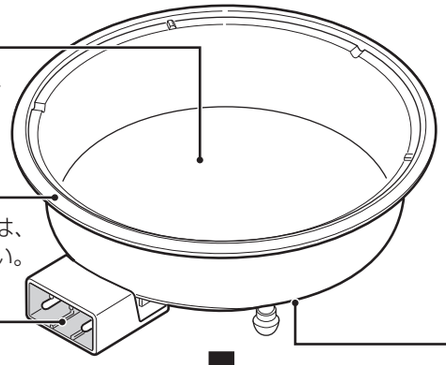
- 本製品は、プレートの温度をコントローラー（自動温度調節器）が感知し、ヒーターの断続運転によって温度調整を行うため、ガスコンロなどと火力調節方法が異なります。プレートが設定温度になると、ヒーターへの通電を停止し、温度が下がってくると、通電を再開して設定された温度まで通電します。
- 通電ランプの点灯中は、どの設定位置でも出力（火加減）は変わりません。
- 通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。
- なべ物など、だし汁（スープ）の多い料理の場合、水の沸騰温度（約100℃）を超えた温度以上に設定しても、料理の温度は100℃を大きく超えることはありません。そのため、温度設定を高くしてもプレートの温度は、設定した温度まで上がらず沸騰し続けます。特にとろみのついた料理の場合、焦げてしまうこともありますのでご注意ください。
- 沸騰したあと、煮込むときは温度調整ダイヤルを「切」側にゆっくり回し、通電ランプが消灯する位置で止めてください。しばらくすると、再び通電ランプが点灯して通電し、通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。煮え具合を見ながら、温度を調節してください。

# 各部のなまえ

## 本 体



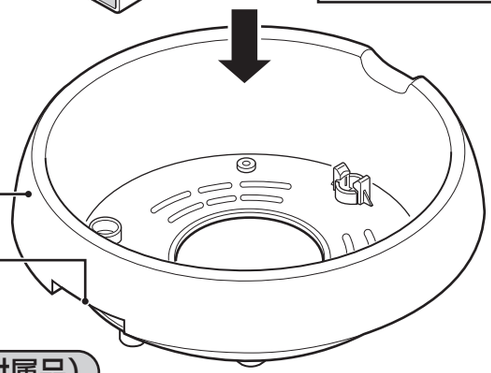
**フタ（付属品）**
※強化ガラスで できています。 取り扱いにご 注意ください。



**調理面**
※プレートの表面には、フッ素コート加工を施しています。

**プレート**
※取り外し／取り付けかたは、6ページをご参照ください。

**さし込み口**

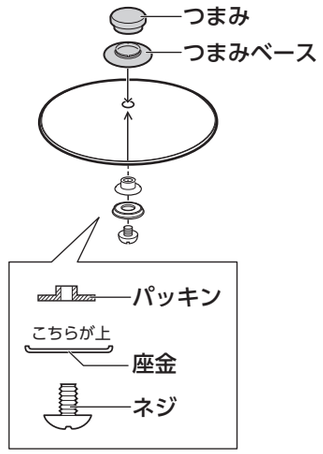


**ガード**

**さし込み受け部**

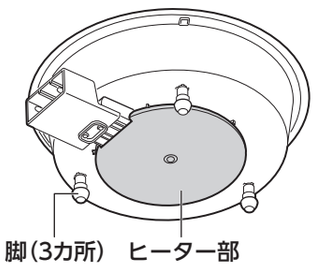
### フタつまみ

※ゆるみがないか、ご確認ください。



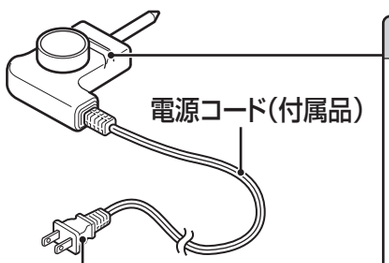

### プレート（底面）

※分解しないでください。
※プレートの底面が汚れている場合は、お手入れを行ってください。（☞8ページ参照）



脚（3カ所）　ヒーター部

## コントローラー（付属品）



**電源コード（付属品）**

### 電源プラグ

交流100V・定格15Aのコンセントを単独でご使用ください。
使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### コントローラー（自動温度調節器）

**温度調節ダイヤル**
- 料理に応じて目盛を通電ランプの位置「▲」に合わせてください。
- 通電を停止する場合は、「切」の位置に合わせてください。

※点線「----」がかくれるまで確実にさし込んでください。

**通電ランプ**
- 通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。
- 温度調節ダイヤルの目盛を合わせてください。



# 使いかた

7ページへつづく

- はじめてお使いになるときや長時間使用しなかったときは、お手入れを行ってからお使いください。「お手入れのしかた（☞8ページ）」をご参照ください。

**⚠ 警 告**

- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。

## 1 プレートをガードに確実に取り付ける

**⚠ 注 意**

- ガードを取り付けていない状態で使用しないでください。火災・やけど・けがの原因となります。

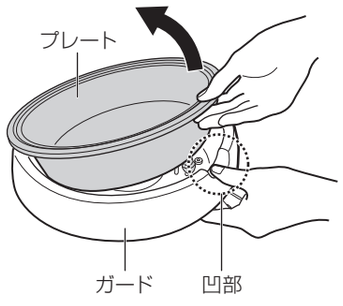
### プレートの取り外しかた／取り付けかた

**使用上のご注意**

- プレートの取り外し／取り付けを行うときは、本製品が十分に冷えてから行ってください。

#### 取り外しかた

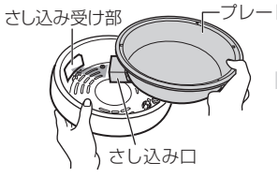
**ガードの凹部を持ち、プレートを上に持ち上げる**
※取り外せない場合は、強く持ち上げてください。
※ガードの凹部以外のところを無理に持ち上げないでください。破損・故障の原因となります。



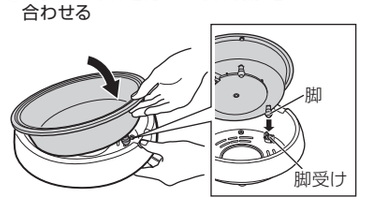

#### 取り付けかた

**プレートのさし込み口をガードのさし込み受け部にさし込み、プレートを押さえてはめ込む**
※プレートがガードに確実に取り付けられていることをご確認ください。

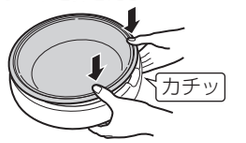
①さし込み口を、さし込み受け部にさし込む



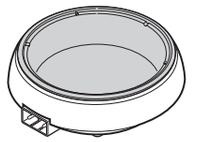

②プレートの脚とガードの脚受けを合わせる




③上から“カチッ”と音がするまでプレートを押さえる

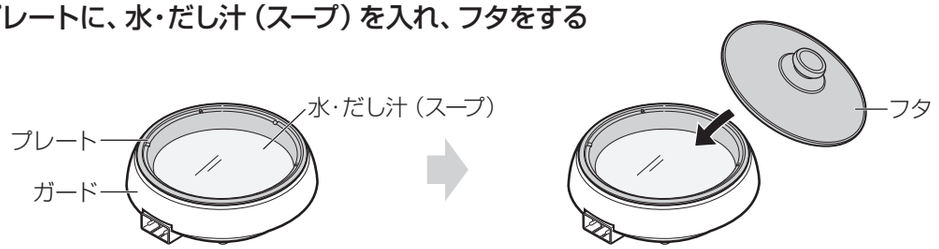



④確実に取り付けられていることを確認する



※プレートを下側にして持ち運ばないでください。プレートが外れて落下するおそれがあります。
※ガードの内側やプレートの底面に異物を入れないでください。故障・発火の原因となります。

## 2 プレートに、水・だし汁（スープ）を入れ、フタをする



# 使いかた

**⚠ 警 告**

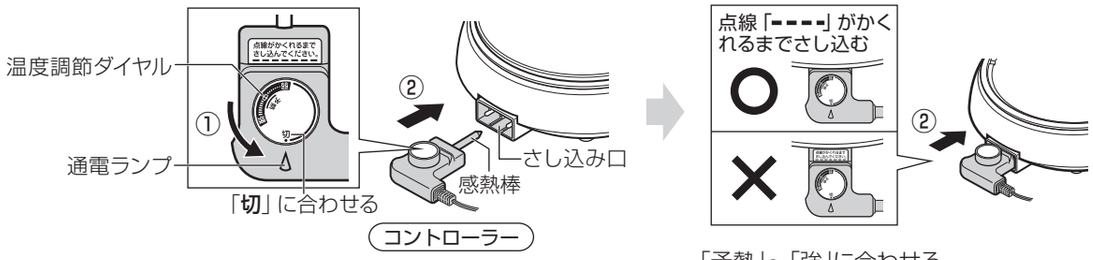
- 使用中や使用直後しばらくは、プレートやコントローラーの感熱棒などの高温部に触れないでください。やけどの原因となります。

## 3 ① コントローラーの温度調節ダイヤルを「切」の位置に合わせる

- 温度調節ダイヤルの目盛「切」を通電ランプの位置「⏃」に合わせてください。

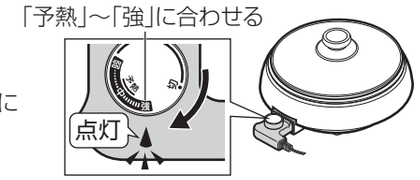
### ② コントローラーの感熱棒を、プレートのさし込み口に点線「----」がかくれるまで確実にさし込む

※コントローラーは奥まで確実にさし込んでください。さし込みが不十分な場合、適切な温度にならなかったり、接触不良により故障の原因となります。




## 4 電源プラグをコンセントにさし込み、温度調節ダイヤルを「予熱」～「強」に合わせる

- 温度調節ダイヤルの目盛「予熱」～「強」を通電ランプの位置「⏃」に合わせてください。
- 通電ランプが点灯し、通電を開始します。



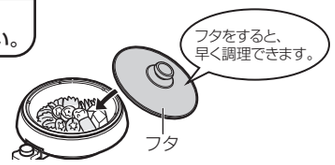

**⚠ 注 意**

- プレートをガードに取り付けていない状態で、通電しないでください。
- 空焼きはしないでください。
- 調理中は、そばを離れないでください。

## 5 沸騰したら、フタをとり、材料を入れる

- 料理に応じて、温度調節ダイヤルを調節してください。

※通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。
※調理中にふきこぼれそうになったら、温度調節ダイヤルを通電ランプが消灯する位置まで回すか、フタをとるなどして、ふきこぼれのないように調理してください。「**温度調節について**（☞4ページ）」をご参照ください。
※調理中は、フタ・フタつまみが熱くなっていますので、やけどに注意してください。
※プレートとフタの間から出る蒸気や油の飛び散りによるやけどに注意してください。



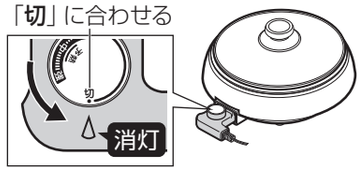

**使用上のご注意**

- 水や煮汁がこぼれた場合は温度調節ダイヤルを「切」の位置に合わせ、、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コントローラーの感熱棒・プレートのさし込み口または、その周辺に水や調理物、異物などが付着した場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、本製品が十分に冷えてからお手入れを行ってください。発熱・発火・火災・故障の原因となります。
- プレートを金属製のヘラ・くし・ナイフ・フォークなどのかたいものでこすらないでください。プレートのフッ素コート加工がはがれる原因となります。

## 6 調理が終わったら、コントローラーの温度調節ダイヤルを「切」の位置に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く

- 通電ランプが消灯し、通電を停止します。

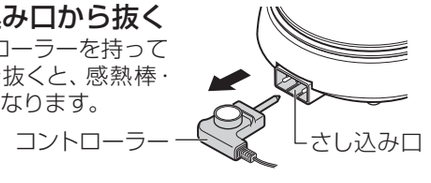
※電源プラグを抜くときは、必ず温度調節ダイヤル「切」を通電ランプの位置「⏃」に合わせてから電源プラグを抜いてください。




## 7 本製品が十分に冷えてから、コントローラーをさし込み口から抜く

※コントローラーを抜くときは、電源コードを持たず、コントローラーを持ってまっすぐ引き抜いてください。左右・上下に揺らしながら引き抜くと、感熱棒・コントローラー内部の接続端子が変形し、異常発熱の原因となります。

- 使用後はお手入れを行ってください。（☞8ページ）






# お手入れのしかた

**⚠ 警 告**

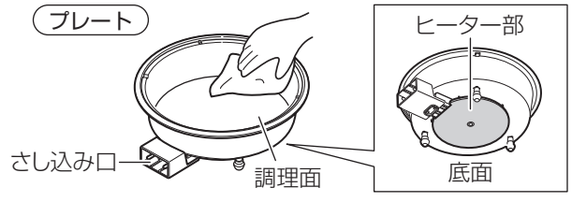
- 使用中や使用直後しばらくは、プレートやコントローラーの感熱棒などの高温部に触れないでください。やけどの原因となります。
- プレートのさし込み口・底面・コントローラーを水につけたり、丸洗いは絶対にしないでください。感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- お手入れは、ご使用のたびに行ってください。
- お手入れを行うときは、電源プラグを抜いて、本製品が十分に冷えてから行ってください。
- お手入れの際は、金属製のたわし・シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などを使用しないでください。
- 調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。

## プレートのお手入れ

- 飛び散った調理物や油は、かたくしぼったふきんやキッチンペーパーで拭きとってください。
- プレートの内側に付着した汚れが落ちにくい場合は、プレート底面やさし込み口に、水がかからないように十分注意して流し洗いをしたあと、かたくしぼったふきんやキッチンペーパーで拭きとってください。
- プレートの外側・底面・さし込み口の汚れは、かたくしぼった柔らかい布で拭きとってください。

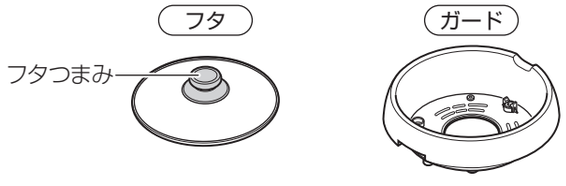
※プレートのさし込み口・底面に水をかけたり、水につけたりしないでください。感電・ショート・発火・故障の原因となります。
※お手入れの際は、金属製のたわし・ナイロン製たわしなどを使用しないでください。また、金属製のヘラ・ナイフ・フォークなどの鋭利なものでこすらないでください。



## フタ・ガードのお手入れ

- 柔らかいスポンジで水洗いしてください。汚れが落ちにくい場合は台所用中性洗剤を使って、スポンジまたはブラシなどを使用して汚れを落としたあと、よく乾かしてください。
- フタつまみのネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。（☞5ページ参照）

※フタは強化ガラスです。十分注意してお手入れを行ってください。

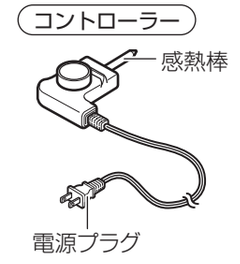



## コントローラー・電源プラグのお手入れ

- コントローラーに付着した汚れは、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭きとってください。
  ※アルコール・シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使用しないでください。

※コントローラーの感熱棒に油や飛び散った調理物などの異物が付着したまま使用しないでください。
※感熱棒に強い力や衝撃をあたえないでください。

- 電源プラグに付着した汚れは、定期的に乾いた布で拭きとってください。



# 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

| 症　状 | 確認してください | 処置の方法 | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| プレートの温度が、上がらない | 電源プラグはコンセントに確実にさし込まれていますか？ | 電源プラグをコンセントに確実にさし込んでください。 | 7 |
| | コントローラーが、さし込み口の奥まで確実にさし込まれていますか。 | コントローラーをさし込み口に確実にさし込んでください。 | 7 |
| | 温度調節ダイヤルが「切」の位置になっていませんか? | 料理に応じて目盛を合わせてください。 | 7 |
| | 調理物を多く入れていませんか？ | 調理物を減らしてください。 | 4 |
| | コントローラーの感熱棒・プレートのさし込み口が汚れていませんか? | お手入れを行ってください。 | 8 |
| 調理物がひどく焦げる | プレート表面に汚れが付着していませんか？ | プレートのお手入れを行ってください。 | 8 |
| プレートが変色する | ―― | 長時間使用していると、調理物の油や水の成分によってプレートが変色することがありますが、ご使用に差し支えありません。 | 4 |
| 調理中に通電ランプが消える | ―― | 調理中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。 | 4・5・7 |
| 使用中に「カチカチ」と音がする | ―― | ヒーター部の熱膨張音によるもので、故障ではありません。 | 4 |

点検後、異常がある場合は、お客様ご自身で修理せずにお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。詳しくは、10ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

# 仕 様

| | |
|---|---|
| 品　　名 | グリルなべ |
| 品　　番 | YHP-N10F1 |
| 電　　源 | 交流 100V　50/60Hz |
| 消 費 電 力 | 1200 W |
| 外 形 寸 法 | 幅 約 365 × 奥行き 約 300 × 高さ 約 165 mm |
| 質　　量 | 約 2.0 Kg（フタ・コントローラーを含む） |
| コードの長さ | 約 1.4 m |
| 温度調節方式 | サーモスタット |

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
※この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY



## 長年ご使用のグリルなべの点検を！

| | | | |
|---|---|---|---|
| こんな症状はありませんか | ●本体が変形したり、異常に熱い。<br>●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。<br>●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。<br>●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。<br>●異常なにおいや音、振動がする。<br>●ビリビリと電気を感じる。 | こんなときは | 使用を中止してください。<br>故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。 |
| こんなことはありませんか | 電源プラグにホコリやゴミがたまっている。 | → | ホコリやゴミを取り除いてください。 |

# 修理サービスについて

**（1）保証書**
- この製品には、保証書がついています。
  保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
  保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

**（2）修理を依頼されるとき**
- 保証期間中は
  内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

**（3）補修用性能部品の保有期間**
このグリルなべの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後5年です。

**（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。**
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

**（5）修理サービスについてご不明な場合**
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。

**株式会社ヤマダホールディングス**

### ヤマダオリジナル商品サポートセンターや保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- ヤマダオリジナル商品サポートセンターでお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。